

## インターネットを使うときの「便利なところ」と「怖いところ・危険なところ」

インターネットを使うときの「便利なところ」と「怖いところ・危険なところ」の一部です。  
この他にもいろいろ考えられます。

### 【インターネットの「便利なところ」】（一部）

- ホームページを利用して、いろいろなことを調べることができる。
- インターネットにつながることで、友達とコミュニケーションをとったり、動画やゲームを楽しんだりすることができる。
- インターネットを使って、家にいながら買い物をするすることができる。
- ニュースや緊急地震情報などの災害情報を知ることができる。
- インターネットを使って、学習のための教材を探すことができる。

### 【インターネットの「怖いところ・危険なところ」】（一部）

- インターネット上の情報は、すべて正しいとは限らない。
- SNSのやりとりが原因で、いじめに発展したり、犯罪に巻き込まれたりする危険性がある。
- SNSに書き込んだ個人情報が、勝手に他の掲示板にのせられてしまう危険性がある。
- インターネットショッピングを通して、クレジットカード番号や個人情報が盗まれる危険性がある。
- インターネットを見ることに集中して、生活の中での時間の使い方が不規則になってしまう。

## 令和2年度 情報モラルリーフレットの解答・解説

## 【初級編】

		会話の正誤	解説
Aさん	だれかが、わたしのわるぐちをSNSにかきこんだの。 くやしいから、わたしもほかの人のわるぐちをかきこんじゃった！ まちがってないよね。	誤	インターネットや SNS を介した「いじめ」が問題になっています。他人から書き込みをされたとしても、仕返しに書き込むことは、問題をさらに大きくしてしまいます。 また、SNS に書き込んだ悪口などは、消えにくく、ネット上に残り続けます。 ネットを介したいじめは、子どもたちのグループの中で発生しやすく、大人の目に触れにくいという特徴があります。
Bさん	じぶんのなまえやがっこうなどを、インターネットにあげてはだめなんだよ。おうちの人とやくそくしているんだ。	正	個人情報とは、それぞれの情報が断片的でも、それらを組み合わせると、個人が特定されることがあります。そのことで、さまざまな犯罪行為に巻き込まれる危険性があります。SNS上の会話の中に自分の名前や学校名があると、写真などから個人を特定することが可能です。写真など画像の位置情報から個人が特定されるケースもあります。
Cさん	このマンガがおもしろかったから、だれでもみることができるようにネットにあげたよ。	誤	マンガや動画、音楽などは著作権で保護されている場合があります。「個人のページにのせるだけだから」などと勝手な解釈で、著作権を侵害してしまうケースがあります。場合によっては、多額の著作権使用料が発生し、請求されることもあります。
Dさん	スマホでゲームをしていたら、ゲームで勝つためにどうしても必要なアイテムがあったんだ。ちょっと高かったけど、おうちの人にだまってアイテムを買って、ゲームに勝つことができたんだ。	誤	オンラインゲームでは、ゲームを有利に進めるための有料アイテムの購入を促す場面が出てくる場合があります。子どもたちの中には、ゲームに夢中になるあまり、大人が知らないうちにアイテムを次々と購入してしまい、後日、多額の請求がくる事例が見られます。 ※家庭では、「課金する際には、パスワードの入力を必須にするなど、設定やルールの確認をすることをお勧めします。
Eさん	スマホは、夜は使わないように、おうちの人にあずけています。	正	スマホを持つようになると、SNS や動画視聴、オンラインゲームなどに夢中になり、長時間使用することから、生活習慣の乱れが生じてしまうケースがあります。この状態が続くと、ネットに依存するようになり、健康被害を生じさせることもあります。Eさんのように「ベッドに持ち込まない」、「リビングに置く」などの約束を決めることは、長時間使用による生活の乱れを防ぐ上で有効です。

【上級編】その1

	カード内容	解 説
カード1	SNS に書き込んだ内容は、自分が消せば消えるので、仲の良い友達の写真や名前を勝手に載せても構わない。	<p>望ましくない</p> <p>SNS をはじめインターネット上に書き込んだ内容は、書き込んだ本人が自分の端末で消したとしても、別の誰かの端末に残っていたり、第三者がコピーしていたりするなど、友人の個人情報、本人が知らないうちに、悪用されたり、犯罪行為に巻き込まれてしまうこともあり得ます。また、「デジタルタトゥー」と称されるように、何年も昔の画像や書き込みが、後になって問題になるケースもあります。</p> <p>※近年は、自画撮りした画像（裸の画像など）を求められて撮影し、SNS で送信してしまう、いわゆる自画撮り被害も問題になっています。</p> <p>※宮城県の青少年健全育成条例（平成 31 年 3 月 22 日改正）には、不当な手段により行われるこのような要求行為を禁止する規定があります。</p>
カード2	東京オリンピックに向けて、選手を応援したくて、許可を得ずに選手の公式ホームページから動画をコピーして、SNS にアップした。	<p>望ましくない</p> <p>使用許可を得ずに、写真を SNS にアップしたり、個人のホームページに載せたりすることで、著作権を侵害してしまうことがあります。アニメや映画、音楽なども同様です。場合によっては、多額の著作権使用料を請求されることもあり得ます。</p>
カード3	ユーザーID やパスワードは、忘れると困るので、誰にでも分かるようにしておいた方がよい。	<p>望ましくない</p> <p>ユーザーID とパスワードは利用者を様々なリスクやトラブルから守るためのものです。ユーザーID とパスワードは、安全な場所に保管し、間違っても友人や知り合いなどに教えることがないようにしなくてはなりません。ユーザーID やパスワードが他人に知られることで、個人情報が盗まれたり、身に覚えのない請求書が届いたりする犯罪被害に巻き込まれることがあるため、注意が必要です。</p>
カード4	SNS に知らない人から友だち申請がきた。友だち申請を承認し、今度二人で一緒に遊ぶ約束をした。	<p>望ましくない</p> <p>知らない人から友だち申請が来た場合は、十分に気を付けなくてはなりません。なかには心の寂しさを紛らわそうと、不特定多数の人と交流を持とうとする場合もありますが、SNS 上での「やりとり」だけをもとに、相手を信じ、直接会おうとするのは、とても危険です。</p> <p>実際に会う約束をして、約束の場所に行ったら、お子さんと同年代になりすました相手が待ち構えていて、犯罪行為に巻き込まれてしまうケースも見られます。</p>

【上級編】その2

		カード内容	解説（ご家庭の方へ）
カード5	勉強中は、SNSなどの連絡が来たらすぐに返信できるように、スマホやタブレットはいつもそばに置いている。	望ましくない	<p>スマホやタブレットを勉強に活用することはあります。しかし、勉強中にスマホをそばにおいて、連絡がきたら「すぐに返信」するような環境にあると、集中力や注意力が散漫になってしまい、勉強にしっかりと集中して取り組むことが非常に難しくなることが考えられるという分析結果もあります。</p> <p>友だちとのやりとりをする時間をあらかじめ決めて、勉強中は通信しないことを、友だちにも知らせておくなどの約束が必要です。</p>
カード6	スマホやタブレットは、単なる通信機器ではないので、家の人と約束をしてから、使うようにするべきだ。	望ましい	<p>スマホやタブレットなどの端末には、様々な機能があり、端末を通して世界とつながることもできるとても便利な機器ですが、一方で、様々な誘惑や犯罪につながるリスクも抱えています。</p> <p>親子で、望ましい使い方を確認して使わせるようにしましょう。</p>

その他

ゲーム機の機能について	<p>最近のゲーム機は、インターネットにつなぐことが可能な機能を有しているものも多く、ネット対戦やユーザーとのコミュニケーション、ゲームソフトのダウンロードだけでなく、有害サイトの閲覧などが可能なものもあります。</p> <p>ゲーム機の多くは、保護者による使用制限を設定できることが可能になっています。保護者による使用制限を設定することで、トラブルに巻き込まれる危険性を少なくすることができます。</p>
-------------	---

## 家庭のルールの例

### ●勉強以外のインターネットの使用時間について

ご家庭の状況に合わせて、話し合っていたきたいと思いますが、学力との関係から考えると、勉強以外のスマホなどの利用時間は1時間以内にするのが望ましいと思います。

### ●SNSを使わない場面について

勉強の時はもちろんですが、食事の時や家族団らんの場などでは、家族の会話を大切にすることが望まれます。

### ●夜、スマホを使わなくなる時間について

夜、布団に入ってから遅くまでスマホを見ているケースもあるようです。決まった時間になったら、スマホを親に預けたり、リビングの決まった場所に置いたりするなどのルールについて、話し合っていたきたいと思います。

### ●その他、お子さんを守るために必要なルールについて

お子さんを守るために必要なルールは、家庭によって異なると思います。家庭として必要なルールについて、親子で話し合ってみてください。

- (例)
- ・オンラインゲームでほしい有料アイテムがある時は、親に相談する。
  - ・ほしいアプリをダウンロードしたいときは、親に相談する。
  - ・SNSでやりとりしている友達の名前は、親に知らせる。
  - ・SNSやメールの内容は、親子で共有する。
  - ・SNSやメールで、悪口などが書かれていたら、親に相談する。

など